

第69回

岩手芸術祭 2016

開幕フェスティバル

未来へつなぐ岩手の芸術文化
～次世代へのかけはし～

上を向いて歩こう

作詞/永六輔 作曲/中村八大
編曲/源田俊一郎

上を向いて歩こう
涙がこぼれないように
思い出す春の日一人ぼっちの夜
上を向いて歩こう
にじんだ星をかぞえて
思い出す夏の日一人ぼっちの夜
幸せは雲の上に
幸せは空の上に
上を向いて歩こう
涙がこぼれないように
泣きながら歩く一人ぼっちの夜
悲しみは星のかけに
悲しみは月のかげに
上を向いて歩こう
涙がこぼれないように
泣きながら歩く一人ぼっちの夜

主催

岩手県教育委員会 岩手県文化振興事業団 岩手県芸術文化協会 岩手日報社
IBC岩手放送 テレビ岩手 めんこいテレビ 岩手朝日テレビ エフエム岩手

後援

盛岡市 NHK盛岡放送局

協力

運営補助 ▶ 岩手女子高等学校
記録撮影 ▶ 岩手県写真連盟

企画

岩手芸術祭開幕フェスティバル企画運営委員会
構成・演出 上田 次郎
プロデューサー 藤川 智美
合唱コーディネーター 太田代政男(岩手県合唱連盟)
民俗芸能コーディネーター 藤沢 清美(岩手県民謡協会)

問い合わせ先

岩手県芸術文化協会 TEL 019-626-1202

ごあいさつ



一般社団法人岩手県芸術文化協会
第69回岩手芸術祭実行委員会
会長 柴田 和子

芸術の秋を彩る岩手芸術祭が開幕いたしました。

岩手芸術祭は、昭和22年に第1回が開催されて以来これまで回を重ね、今年は第69回目を迎えることになりました。これまでの県民の皆様のご理解とご支援に対しまして、心から感謝申し上げます。

本年は、希望郷いわて国体・いわて大会が開催中であり、スポーツの祭典とともに、芸術文化でも岩手を盛り上げるべく、美術展、舞台公演、文芸祭など、さまざまな催しを県内各地で行っております。

今回の開幕フェスティバルは【未来へつなぐ岩手の芸術文化～次世代へのかけはし～】をテーマに「岩手の大地から」、「感謝のセレモニー」、「はばたけ世界へ」の3部構成とし、式典を組み込んだ新しい試みを交えた多様なステージが繰り広げられます。どうか最後までごゆっくりご鑑賞いただき、温かいご声援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本事業の開催にあたり、御尽力くださいました関係者各位に心から感謝を申し上げ、ご挨拶いたします。

2016 希望郷 いわて国体 2016 希望郷 いわて大会
文化プログラム事業



2016年10月8日[土]

12:35開場 13:00開演 ▶ 岩手県民会館・大ホール

プログラム

司 会：甲斐谷 望 (IBCアナウンサー)
アシスタント：照井 渚彩 (盛岡第一高等学校3年)

第1部 岩手の大地から

この地に生まれ、この地に育まれ、この地に命を燃やす魂の賛美歌

▼「伝統芸能」 伊保内高等学校郷土芸能委員会・九戸村文化協会

1. 演 目 江刺家神楽
2. 出演者 伊保内高等学校郷土芸能委員会
現在、委員は25名。練習は部活動終了後に保存会の方々のご指導のもと励んでいます。

江刺家神楽は約470年前、聖剛院茂右衛門将が岩手県九戸村の江刺家に住みつき、付近の山伏達に教えたとはいわれています。今日は、神域と現世を隔てる結界を解き放つ「注連切り舞」、神様を神楽にお招きするための「舞下り」、悪魔災厄を払う「つるぎ舞」、三人の荒神様がびったり息を合わせて不浄を焼き尽くす火よりも激しく、荒々しい舞を奉納することにより、火防の祈祷として舞う「三宝荒神」、神様を楽しませる曲芸の要素を持った「盆舞」、神楽の終演を告げる「切り舞」を組み合わせた構成で演じます。

▼「津軽三味線曲弾とモダンダンスのコラボレーション」 岩手県民謡協会・金田尚子舞踊研究所

1. 出演者 三味線 佐藤 竜雅 (巻塚中学3年) 岩手県民謡協会
平成28年津軽三味線日本一決定戦 ジュニア部門 (中・高生) 優勝者
ダンス 金田 尚子 (金田尚子舞踊研究所) 岩手県洋舞協会
金田尚子舞踊研究所主宰、1999年岩手県教育表彰受賞者
笛 藤沢 東清
津軽三味線、笛、モダンダンスのコラボレーションです。

▼「盛岡芸妓の踊り」 岩手邦楽協会

1. 曲 目 『「杜の眺め」から秋の稔り』
盛岡ゆかりの長唄。春、夏、秋の三部からなり、お座敷では通常、季節にあった曲を披露しています。時節柄、今回の上演は秋となり「秋の稔り」と題し、秋祭り(盛岡八幡宮例大祭)の描写や岩山、愛宕山、盛岡城跡公園などの秋の風情を表現しています。

「金山踊りからめ節」

秋田県の「鹿角からめ節」と紫波町の「佐比内のからめ節」が由来。これを元眼にして盛岡の粹人塵中庵不染 (本名:橋正三) が歌詞を補足して、振りを統一したのが「金山踊りからめ節」です。盛岡芸妓 (芸妓) 勢揃いのときは、必ずこの曲が披露されます。

2. 出演者 てる子、よう子、治子、あき子、てい子、富勇、とも千代、喜久丸、まり佳
藩政時代から続き伝統芸能を継承する盛岡芸妓の「ひよ妓 (半玉さん)」の喜久丸、まり佳と先輩姐さん7名によるお座敷芸です。

▼「朗読」

1. 題 名 朗読
2. 朗 読 照井 渚彩 (盛岡第一高等学校3年)
第63回NHK全国高校放送コンテスト アナウンス部門 準優勝者
津波被害を伝える石碑を調べている同高の教諭の取組みについて紹介します。

▼「民謡」 おおつち民謡一心会・大槌町芸術文化協会・岩手県民謡協会

1. 出演者 唄 外山節 木村 紅秋 (大槌学園中学校3年)
平成28年NHK東北民謡コンクール優勝大会 ジュニア部門 大賞受賞
唄 沢内甚句 芳賀 希実 (山田中学校2年)
平成27年沢内甚句全国大会 少年少女の部 優秀賞受賞
伴奏 三味線 三代目 井上 成美 (盛岡市) 小笠原 美代子 (大槌町)
尺八 長坂 東彪 (紫波町) 東梅 敏宏 (大槌町)

太鼓 木村 紅秋 (大槌町) 芳賀 希実 (山田町)
掛け声 澤山 美恵子 (大槌町)

▼「合唱」 岩手県合唱連盟ほか県内の合唱団体

1. 曲 目 「イーハトーヴの風」 あんべ光俊 作詞・作曲 / 太田代 政男 編曲
2. 出演団体 下橋中学校、イーハトーヴシンガーズ、コーラスすずらん、
男声合唱団コールM
3. 指揮者 太田代 政男
4. 伴 奏 稲生 創

第2部 感謝のセレモニー

長年この地で文化を育んできた郷土人への感謝を表す

- 1 岩手芸術祭功労者への感謝状贈呈
- 2 岩手芸術祭テーマ優秀賞作者表彰
- 3 あいさつ (岩手芸術祭実行委員会 会長 柴田 和子)
- 4 祝辞 (岩手県知事 達増 拓也)

感謝状受賞のみなさん

〈美術部門〉

- | | | |
|--------------------|----------------------|---------------------|
| ・日本画部門
藤原 妙子 さん | ・洋画部門
(故)五十嵐 彰 さん | ・工芸部門
佐々木 秀次 さん |
| ・書道部門
佐渡谷 小琴 さん | ・写真部門
太田 信子 さん | ・デザイン部門
吉田 康男 さん |

〈舞台等部門〉

- | | | |
|--------------------|--------------------|------------------|
| ・華道部門
澤田 里律 さん | ・三曲部門
高橋 竹朋 さん | ・合唱部門
高野 司 さん |
| ・日舞部門
若柳 比呂恵 さん | ・民謡部門
中里 福次郎 さん | |

〈文芸部門〉

- | | | |
|----------------------|--------------------|-------------------|
| ・戯曲・シナリオ部門
昆明男 さん | ・児童文学部門
高橋 昭 さん | ・俳句部門
北田 祥子 さん |
|----------------------|--------------------|-------------------|

テーマ優秀賞受賞者

「 「芸術は希望」 人から人へ 今日から明日へ 」
長内 潤子 さん (滝沢市)

第3部 はばたけ世界へ

岩手の若者の力を結集、より大きな世界への飛躍を願い大きなエールを贈る

▼「バトントワリング」 Zeal バトントワラーズ

1. 曲 目 「ナミナミナ」、「鳥になりたい」、「わんこダンス」
2. 出演者 Zeal (ジール) バトントワラーズ 24名
2015年 団体 東北大会2位 2016年 個人6名 全国大会出場
幼児から社会人まで30名で活動。岩手国体でわんこダンスを演技。
2017年 個人6名が全国大会へ出場予定。

▼「ギター演奏」 岩手県ギター協会

1. 曲 目 椿姫の主題による幻想曲 / F.タレガ 作曲
2. 演奏者 田村 一真 (岩手大学教育学部附属中学校3年)
第9回ギター大好きみんな集まれギターコンペティションジュニアの部
全国大会 銀賞受賞者

第2回オールジャパンギターコンクール4位相当
バドミントン部キャプテン。5歳よりギターを木村悟氏に師事。
ピアノを由井暁子氏に師事。

▼「ヴァイオリン演奏」 岩手県弦楽研究会

1. 曲 目 序奏とタランテラ / サラサーテ 作曲
2. 演奏者 久慈 結亜 (盛岡白百合学園高等学校3年) 伴奏 山口 麻衣
盛岡芸術祭弦楽部門スプリングハーモニージュニアオーケストラにて
コンサートミストレスを務める。
岩手芸術祭弦楽部門「ソロと室内楽の調べ」に出演
5歳よりヴァイオリンを始める。山田かおる、渡辺めぐみ各氏に師事。

▼「ピアノ演奏」 岩手県ピアノ音楽協会

1. 曲 目 トッカータ ホ短調 BWV914 / J.S. バッハ 作曲
2. 演奏者 小井土 文哉 (桐朋学園大学音楽学部3年)
第67回全日本学生音楽コンクール東京大会高校生の部第1位
第48回カワイ音楽コンクールピアノ部門ソロの部Sコース大賞受賞
第67回岩手芸術祭ピアノコンクール第1位・芸術祭賞受賞

▼「モダンダンス」 金田尚子舞踊研究所・岩手県洋舞協会

1. 演 目 あの空の下で
2. 出演者 金田尚子舞踊研究所
相澤 彩香 (盛岡白百合学園高等学校3年) 氏家 萌乃佳 (盛岡第二高等学校3年)
笹森 佑帆 (不来方高等学校3年) 花坂 茉椰 (盛岡第三高等学校3年)
関根 和子 (盛岡白百合学園高等学校2年)
平成28年3月の「第73回全国舞踊コンクール」群舞、ジュニア部門で4位入賞
した作品です。すべての方々へ感謝しながら、心を込めて踊らせていただきます。

▼「歌」 高校生シンガー 久保田 雅

1. 曲 目 青春応援歌
2. 出演者 久保田 雅
岩手県在住の高校生シンガー
小学 4年から各種イベントでミニライブを開催
2014年テレビ東京「カラオケバトル 2時間 SP全国 NO.1選手権」3位
2014年秋 テレビ東京「THE カラオケ☆バトル 2時間 SP U-18最強王座決定
戦」に出演

▼「ジュニアオーケストラ」 岩手県管弦楽連盟

1. 曲 目 パッヘルベルのカノン ヴィヴァルディRV122 フィドルダンス
2. 演奏者 もりおかジュニアオーケストラ、奥州ジュニアオーケストラスクール、
ジュニア・アンサンブルみやこ
3. 指揮者 寺崎 巖
県内のジュニアオーケストラによる合同演奏です。
子どもたちのフレッシュなサウンドをお楽しみください。

▼「合唱」 岩手県合唱連盟ほか県内の合唱団体

1. 曲 目 「自由の歌」 ウーラント 作詞 / シュトゥウンツ 作曲
「ふるさとの風」 (復興支援ソング)
工藤 玲音 作詞 / さだまさし 作詞補・作曲
東日本大震災岩手県オリジナル復興支援ソング、岩手県芸術文化協会 企画
2. 出演団体 男声合唱団コールM、松園シルバーダックス、
アンフィスコール、二日会
3. 指揮者 太田代 政男
4. 伴奏者 稲生 創

▼フィナーレ 全体合唱 「上を向いて歩こう」 永 六輔 作詞 / 中村 八大 作曲 / 源田 俊一郎 編曲

1. 指揮者 太田代 政男 寺崎 巖
2. 伴 奏 稲生 創
もりおかジュニアオーケストラ、奥州ジュニアオーケストラスクール、
ジュニア・アンサンブルみやこ

*本日の開幕フェスティバルの様子は11月26日(土)午後1時よりIBCテレビで放送されます。